

# 日常生活で使える、女性視点にこだわった 全く新しいノコギリの開発



“DIY女子”が使用するだけでなく、ごみ出し時の段ボールの分解や剪定など、女性がノコギリを必要とする場面は日常生活に存在する。しかし、ノコギリは“サイズが大きくハードなイメージ”で男性的な製品ばかりである。そこで本事業では、「工具箱に入れておく従来のノコギリではなく、リビングに置いて女性が日常的に使えるグッズ」として、一からノコギリを見直し、業界初の本格的な女性用ノコギリの開発を行った。

## 事業の背景



### 女性ユーザーはいるが、女性向け商品が無い

DIY女子だけでなく、ゴミ出し時のブラや段ボール等の解体、植物の剪定など、主婦や一人暮らしの女性でもノコギリの出番は実は存在する。しかし、販売されているノコギリは、形状が武骨で、サイズも大きく、工具箱にいれて保管するものが多いため、「ノコギリ＝男性が使うもの」というイメージが強く、女性は手を出しにくい。女性向けノコギリも

一部あるものの、カラーやパッケージを変えただけのものが多く、本当に女性が使いやすいものは存在しなかった。そこで51年間プロユーザー向けノコギリを製造してきた技術とノウハウを活かし、「日常生活で女性が使いやすい全く新しいノコギリ」の開発を行った。

## 事業の内容



### プロ用工具メーカーが女性向けに作ったノコギリ

河部精密工業(株)は51年間プロ用ノコギリを製造しているメーカーである。その製造技術を活かしながら、これまでとは全く異なる女性向けノコギリ「utiles(ユーティレス)」を0から開発した。

- ①サイズ・重量 女性が使用するためには小さく・軽くする必要がある。しかし、小さくしすぎると切断距離が短くなり、ノコギリの機能が低下する。そこで機能が最大限発揮でき、女性が持ちやすい最少寸法を試行錯誤し本体長260mm、重量100gとした。
- ②グリップの材質 力のない女性が効率よく力を伝達させるために、グリップはエラストマー仕様とし、滑りにくく握りやすい形状と質感を追求した。
- ③刃物 のこぎりの最重要機能である切れ味は、51年間蓄積し

た技術をそのまま活かし、本格的な切れ味と高耐久性の刃物を使用。室内での使用を想定し、切り粉が出にくい刃となっている。職人の技術が活かされている。

- ④デザイン・カラー 工具箱ではなく、リビングで保管することが可能な、まるで雑貨のような可愛いデザインに白をベースにした柔らかなカラーリング。プロのこぎりは、刃物とグリップがネジなどで留められているが、デザイン性を高めるためにネジを用いない取り付け方を開発(特許取得済)。
- ⑤種類 簡単に切断できるよう用途(切る物)に合わせ、メタル用、クラフト用、ウッド用の3種類を製造。

## 事業取り組みの成果



### 新たな販売チャンネルと新たな顧客獲得

従来は、主にプロユーザーを対象に、ホームセンター等で販売を行っていた。「utiles」の開発により、これまで取引のなかった“ネット通販、カタログ通販、テレビショッピング”からの依頼が増加し、新たな販売チャンネルを開拓している。またそれらのチャンネルで販売を行った所、メインターゲットである女性だけでなく、高齢者からの引き合いが非常に多く、想定していなかった新たな顧客層の開拓に繋がっている。なお、大手カタログ通販や大手ネット通販で、売上NO.1を獲得するなど、「utiles」は新たな市場で好評を得ている。



【新たな販売チャンネル】

### 業界内における評価と知名度の向上

「utiles」はこれまでになかった画期的な商品ということから、各方面から様々な表彰を受けている。市や県からの、おもてなしセレクション認定だけでなく、日本DIY商品コンテストにおいて、大手企業の商品を抑え最優秀賞“経済産業大臣賞”も受賞している。それに連動してメディアにも取り上げられる回数が増え、消費者はもちろん業界内での知名度が大幅に向上した。その結果、「utiles」だけでなく、会社自体の存在や既存製品の知名度も向上し、既存製品への問い合わせや製品開発の相談件数なども増加するなど、相乗効果をもたらす結果となった。



【新ノコギリ「utiles」】



## 今後の展開

「utiles」の開発により、女性や高齢者をターゲットにしたノコギリの新たな市場が開けた。現在は本製品のみのラインナップであることから、更なる製品開発を行い、アイテム数を拡充させていくことで、同市場におけるブランドを強くしていく。また現在はネットやカタログ、テレビショッピングの販路が中心となっているが、本製品の特性や顧客層に適合する実店舗の販路開拓を行っていく方向である。

## 河部精密工業株式会社

|      |                   |        |                                                     |
|------|-------------------|--------|-----------------------------------------------------|
| 所在地  | 兵庫県姫路市西今宿1丁目3番12号 | E-mail | ksk@ksk-kawabe.co.jp                                |
| TEL  | 079-294-1496      | HP     | http://www.ksk-kawabe.co.jp                         |
| 設立   | 昭和42年4月5日         | 事業内容   | ノコギリをはじめとした切断工具の製造・販売                               |
| 代表者  | 代表取締役 河部 一郎       | 主要生産設備 | プレス機、フライス盤、切断機、自動研削機、両頭研磨機、衝撃電気炉、焼入装置、自動塗装機、自動包装機 他 |
| 従業員数 | 10人(令和元年6月現在)     |        |                                                     |
| 資本金  | 1,000万円           |        |                                                     |



商品部チーフ 河部 那津子氏

### 伝統や技術を活かして新たなチャレンジを

弊社は51年間プロユーザー向けノコギリを製造してきました。これまで続けてこれたのは既存のお客様があつてのことです。ですが、この市場だけに甘えていては弊社の未来はないと考えています。これまで培った伝統や技術を、新しいものにどう活かしていくのか。今回開発した「utiles」はそのチャレンジの一つです。1人でも多くの方にノコギリを使って頂き、便利だと感じてもらえる努力をする。それがメーカーの使命だと思い、今後も挑戦し続けたいと思います。